

事業番号	16 01 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	犯罪のない安全な社会づくり事業	部局	警察本部	課・室	警務部・生活安全部・地域部・刑事部		
		実施期間	S29 ～	E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減	5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり					

1 現状と課題

県内の刑法犯認知件数は減少しているものの、高齢者を狙った電話でお金詐欺（特殊詐欺）、児童虐待・ストーカー・DV等の人身安全関連事案が高水準で推移しているほか、社会を覆う不安感につけ込む悪質な犯罪の発生やサイバー空間における脅威が深刻化するなど、県民が安全と安心を実感できるには、依然として課題が多い状況にある。

2 事業目的

地域住民のニーズに応え、地域社会と一体となった各種活動を展開し、県民が犯罪の被害に遭うことなく、また犯罪の被害に遭う不安を抱くことのない安全・安心を実感できる社会づくりを推進する。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

① 特殊詐欺被害防止対策

- ・ 防犯機能付き電話機の普及事業
- ・ 犯行使用電話の無力化による被害拡大防止
- ・ 被害対象者等への広報啓発活動の推進
- ・ 関係機関等との連携による水際対策の強化



電話でお金詐欺（特殊詐欺）被害防止対策（広報啓発活動）

② 少年の非行防止・健全育成活動

- ・ 少年による特殊詐欺加担防止、薬物乱用防止のための非行防止教室
- ・ 子どもを守る安心の家表示の整備、子ども安全対策のための広報啓発活動



非行防止教室



全国地域安全運動

③ 犯罪防止対策

- ・ 全国地域安全運動、春の信州地域安全運動、年末特別警戒、広報啓発活動等による犯罪被害防止活動など

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	刑法犯認知件数	件	6,944	5,959	↗	6,635	↘	9,535	達成	刑法犯認知件数は減少傾向にあるものの、県民が不安を感じる犯罪はまだまだ後を絶たず、治安改善のための的確な犯罪防止対策が求められているため。	
②											
③											
④											
⑤											

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	2,882,101	2,663	2,884,764	2,209,665	2,600,491	-
R3年度	167,628	2,868,589	△ 13,685	3,022,532	2,254,459	2,869,454	-
R2年度	0	2,718,672	0	2,718,672	2,190,858	2,439,874	-

事業番号	16 01 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	犯罪のない安全な社会づくり事業	部局	警察本部 課・室 警務部・生活安全部・地域部・刑事部

6 主な取組実績と成果

①特殊詐欺被害防止対策

- ・ 犯行使用電話の無力化により被害拡大を防止した。
- ・ A Iを活用した防犯機能付き電話機の普及事業を推進した。
- ・ 被害対象者等への広報啓発活動を推進した。
- ・ 関係機関等との連携による水際対策を強化した。

②少年の非行防止・健全育成活動

- ・ 学校等と連携して、少年による電話でお金詐欺（特殊詐欺）加担や薬物乱用の防止、SNSに起因する犯罪被害防止等に係る非行防止教室を967回実施し、少年の規範意識及び防犯意識の向上を図ることができた。
- ・ 子どもを守る安心の家の表示板を整備したほか、企業等の協力を得た少年院における電話でお金詐欺加担子ども安全対策のための広報啓発活動を実施した。



少年院における電話でお金詐欺加担
及び薬物乱用防止教室実施状況



子どもを守る安心の家ステッ
カー貼付式の状況

③犯罪防止対策

○ 犯罪防止対策

- ・ 犯罪抑止効果が高い街頭防犯カメラの設置促進のため、長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業を推進し、申請のあった自治組織等16団体に対して補助金を交付し、県下に42台の街頭防犯カメラを設置した。
- また、防犯意識の高揚を図るため、自動車盗、車上狙い等の県民の身近で発生する犯罪手口や、多発傾向にある犯罪の被害防止対策として、啓発チラシの作成・配布、（公社）長野県防犯協会連合会と連携した小中学生を対象とした防犯ポスターコンクールの開催、各職域団体との連携による防犯活動、ボランティアの交流会の開催、地域安全運動や年末特別警戒の実施等を推進した。

○ サイバー犯罪対策

- ・ サイバー犯罪、サイバーテロ捜査用資機材を整備した。
- ・ 長野県警察サイバー犯罪対策アドバイザーによる警察官を対象とした捜査能力向上のための教養を実施した。



街頭防犯カメラ設置状況



防犯ポスターコンクール



年末特別警戒ポスター

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	刑法犯認知件数	R3年度推移	↗	R4年度推移	↘	達成状況	達成
平成13年をピークに減少を続けていた刑法犯認知件数は、21年ぶりに前年比676件増の6,635件となった。増加要因として、新型コロナウイルス感染症の感染状況の変化等によって人流が増加したことが一定程度影響したものではないかとみている。							
指標②		R3年度推移		R4年度推		達成状況	
指標③		R3年度推移		R4年度推		達成状況	
指標④		R3年度推移		R4年度推		達成状況	
指標⑤		R3年度推移		R4年度推		達成状況	

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

高齢者を中心に多額の被害が発生している電話でお金詐欺（特殊詐欺）や児童虐待、ストーカー、DV等の人身安全関連事案が高水準で推移しているほか、サイバー犯罪、サイバー攻撃は悪質・巧妙化の一途をたどるなど、県民が安全と安心を実感できるには、依然として課題が多い現状にある。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

電話でお金詐欺（特殊詐欺）を始めとする県民に不安を与える犯罪を防止し、県民が犯罪の被害に遭うことのない安全・安心な社会づくりのため、社会の変化によって生じる犯罪等の把握とその事態に即応する諸施策及び地域住民や関係機関・団体と連携した各種活動による総合的な犯罪防止対策を推進する。

事業番号	16 01 01	細事業一覧（令和4年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	犯罪のない安全な社会づくり事業		部局	警察本部	課・室	警務部・生活安全部・地域部・刑事部

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	生活安全対策事業		15,809 千円	19,656 千円	24,064 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	生活安全対策事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯活動装備資機材及び各種広報啓発資機材の整備 ・ストーカー事犯に係る警告、ストーカー・DV被害者の一時避難場所の確保等 ・特殊詐欺被害防止対策活動に要する経費 ・長野県防犯協会連合会による自主防犯ボランティア育成・支援事業に対する補助金、地域団体に対する防犯カメラ設置促進事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・ストーカー事犯に係る警告件数は15件であった。（R4年中） ・ストーカー・DV被害者107人に対して、一時避難場所を確保した。（R4年度） ・県警メール配信システムを活用して、ライボくん安心メールを1,442回（ヤフー防災速報214件）を配信した。 ・犯行使用電話に連続架電する自動架電システムを運用し無力化を図った。（177回線、約389万回） ・特殊詐欺抑止対策のための活動を行った。（民間放送局と連携したキャンペーン2回） ・長野県防犯協会連合会の自主防犯ボランティア育成・支援事業に対する補助金を活用し、防犯ポスターコンクールを共催、防犯カレンダー（3千枚）特別警戒ポスター及びチラシ（合計約2万3千枚）を作成、各種防犯会議等を実施した。 ・長野県警察防犯カメラ設置促進事業を推進し、申請のあった自治組織等16団体に対して補助金を交付し、防犯カメラを42台設置した。 		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	子ども安全総合対策事業		29,708 千円	30,855 千円	28,893 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	子ども安全総合対策事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・学校等と連携した少年の非行防止教室、安全対策活動等を行うスクールサポーターの経費 ・少年警察ボランティア等の委嘱、少年の非行防止・健全育成活動等に要する経費 ・少年の福祉を害する犯罪等の取締り経費 ・少年の規範意識向上活動及び立ち直り支援活動に要する経費 <ul style="list-style-type: none"> ・学校等と連携し、スクールサポーター等による少年の非行防止教室等を967回実施した。（R4年度） ・少年警察ボランティア等、関係機関・団体等と協働して、少年の規範意識の向上を図るため、少年の非行防止・健全育成活動を実施した。 ・少年の福祉を害する犯罪等を積極的に検挙した。（検挙人員61人）（R4年中） 		

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
3	生活環境犯罪対策事業	15,993 千円	15,320 千円	16,532 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	生活環境犯罪対策事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・環境犯罪捜査用資機材の整備、検査手数料等 環境犯罪捜査用資機材を整備した。	
2	サイバー犯罪等対策事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・サイバー犯罪、サイバーテロ捜査用資機材の整備、捜査員育成に要する経費 ・サイバー犯罪、サイバーテロ捜査用資機材の整備した。 ・警察官を対象とした捜査能力向上のための教養を実施した（1回）。 	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
4	猟銃等講習関係事業	4,009 千円	4,057 千円	4,142 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	猟銃等講習関係事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・所持許可者に対する銃砲刀剣類一斉検査に要する経費 ・廃銃処理に要する経費 ・初心者講習、経験者講習、射撃指導員講習、技能講習、技能検定に要する経費 ・所持許可者に対する一斉検査を行った。 ・廃銃処理を行った。 ・初心者講習（8回：猟銃等講習6回、クロスボウ講習2回）、経験者講習（猟銃等講習30回）、射撃指導員講習、技能講習を行い、R4年中は技能検定の申請者はいなかった。	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
5	警備業講習関係事業	3,651 千円	3,848 千円	3,373 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	警備業講習関係事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・施設警備（1・2級）、交通誘導警備(1・2級)、雑踏警備(1・2級)、貴重品運搬警備(1・2級)等の検定に要する経費 ・警備員指導教育責任者資格者取得（新規・追加）講習、機械警備業務管理者取得講習等に要する経費 ・施設警備（1・2級）、交通誘導警備(1・2級)、雑踏警備(1・2級)、貴重品運搬警備(1・2級)等の検定を行った。 ・警備員指導教育責任者資格者取得（新規・追加）講習、機械警備業務管理者取得講習等を実施した。	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
6	風俗環境浄化対策委託事業	7,217 千円	7,237 千円	7,187 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	風俗環境浄化対策事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> ・風俗営業所の管理者に対する講習に要する経費 ・新規風俗営業許可申請等に係る各種基準の調査 <ul style="list-style-type: none"> ・風俗営業所の管理者に対する講習を行った。 ・新規風俗営業許可申請等に係る各種基準の調査を実施した。 	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
7	犯罪捜査活動費	252,615 千円	248,943 千円	285,340 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	犯罪捜査活動費	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者育成及び捜査員の実務能力向上のため、捜査技能伝承官の配置 ・犯罪の早期解決に必要な捜査用カメラの整備 ・外表所見からは判明できない死因を明らかにするための経費 ・犯罪見逃し防止に資するための資機材の整備 ・犯罪鑑識用資機材、犯罪立証のための機材の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・捜査技能伝承官による実務及び捜査同行指導を行って、捜査員の能力の向上と現場執行力の強化を図った。（捜査技能伝承官による捜査実務指導：383件、延べ409名 教養訓練：6件、延べ155名） ・捜査用カメラを12式整備した。 ・CT画像等各種検査手数料及び検視立会い医師に対する死体調査等立会謝金等の経費を執行した。 ・検視業務に要する資機材の整備及び各種経費を執行した。 ・犯罪鑑識用資機材、犯罪立証のため新たに特殊光投光器などの機材等を購入整備、及びカラープリンタープロセッサのリースを開始した。 	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
8	組織犯罪対策事業	47,740 千円	50,861 千円	42,543 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	組織犯罪対策事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・通訳謝金、語学研修受講等 ・暴力団対策用システム、装備資機材の整備等 ・責任者講習委託料、保護対策用経費 ・公益財団法人長野県暴力団追放県民センターへの補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・事件、事故捜査等に伴う通訳謝金を支払うとともに、部外講師による語学研修を実施した。（語学研修13回） ・暴力団対策用システム、装備資機材の整備を行った。 ・責任者講習や保護対策を実施した。（責任者講習60回） ・公益財団法人長野県暴力団追放県民センターへの補助金を適正に運用した。 	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
9	科学捜査力充実事業	136,135 千円	134,366 千円	131,212 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	科学捜査力充実事業	直接 負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・DNA型鑑定試薬、危険ドラッグ試薬等消耗品の整備 ・鑑定用機器のリース料、保守点検、部品交換等に要する経費 ・鑑定技術向上のための各種学会への参加経費 <ul style="list-style-type: none"> ・DNA型鑑定試薬、危険ドラッグ標準品等消耗品を用い、鑑定を実施した。 ・鑑定用機器の保守点検、部品交換により鑑定機器の維持管理を行った。 ・鑑定能力向上・最新知見取得のため17学会の学術総会等に参加した。 	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
10	通信指令システム維持管理経費	586,864 千円	230,013 千円	457,610 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	通信指令システム維持管理経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・通信指令システム等の維持管理経費 ・警察移動無線通信システム等の回線料 110番通報総受理件数 108,205件	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
11	航空機運用経費	363,368 千円	341,515 千円	407,617 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	航空機運用経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・航空機運航維持管理に要する修繕料、燃料費、消耗品費、特別点検料等の経費 ・操縦士、整備士資格取得経費 ・ヘリコプターテレビシステム保守点検経費 整備士資格取得1名。航空機2機の維持管理を行った。	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
12	警察広報・相談活動充実事業	1,510 千円	1,514 千円	1,150 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	警察広報・相談活動充実事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・県警ホームページ運用、広報用イラスト作成等に要する経費 <ul style="list-style-type: none"> ・県警ホームページ令和4年12月末のアクセス件数836万8,384件（前年より約40万件増加） ・県警シンボルマスコットの新ポーズを10パターン追加し、合計で32パターンとなり、活用が広がった。 ・電子メールにより受理する相談件数が増加し、行政サービスが向上している。 	
2	警察音楽隊活動経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・県警音楽隊の活動に要する経費 令和4年度は、派遣回数30回、約1万1,160人の聴衆に演奏を披露し、警察広報を実施した。	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
13	精強な第一線警察の構築事業	15,830 千円	16,546 千円	18,267 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	優秀な人材確保	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・警察官募集広報活動経費、試験会場費用等 ・オンライン説明会、SNS等を活用した採用募集活動の情報発信力強化 ・長野、松本、東京、愛知の4会場で採用試験を実施した（警察官A第2回試験・東京会場増設） ・LINEの有償プランを契約し、受験対象者に対して、メッセージ配信をタイムリーかつ効果的に行った。 ・ハイスペックPC端末の整備、オンライン会議システムアカウントの契約を行い、オンライン説明会等の非対面形式による情報発信力を強化した。 ・採用イベントにおいて、VRゴーグルを用いて受験者に臨場感ある警察活動を仮想体験をさせることで受験意欲の向上を図った。 ※令和4年度警察官採用試験受験者802名（前年度比+42人・+5.5%）、競争倍率4.7倍	
2	警察官育成・教養事業	直接 負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・部外講師等による教養 ・訓練用機器のリース、術科訓練用消耗品の整備、各種大会参加への負担金 ・緊急自動車運転技能向上のための訓練経費 部外講師等による教養：96回、緊急自動車運転技能向上のための訓練経費：14人	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
14	犯罪被害者支援事業	6,770 千円	6,627 千円	7,058 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	犯罪被害者支援事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・被害者支援に関わる広報・啓発活動の経費 ・被害者の経済的、精神的負担軽減に要する経費 ・被害者支援員育成のための研修参加経費 ・NPO法人長野犯罪被害者支援センターの被害者支援事業に対する補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ・スーパー・警察施設等にポスターを掲出するとともに、街頭啓発活動においてチラシを配布し、犯罪被害者等の各種相談先の周知を図った。 ・診断書取得費用、性犯罪事件被害者の検査諸費用等を公費支出することにより、捜査過程における被害者等の経済的、精神的負担の軽減を図った。 ・被害者支援に関する部内研修を27回実施し、被害者支援の重要性について意識の醸成を図った。 ・NPO法人長野犯罪被害者支援センターの被害者支援事業に対する補助金として220万円を支給した。 	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
15	木曾警察署建設事業	217,061 千円	1,111,980 千円	267,895 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	警察署建設工事	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・本館解体、別館建設等 ・旧本館解体、別館が完成した。 	

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
16	交番・駐在所再編整備事業		148,108 千円	263,616 千円	391,012 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	交番・駐在所整備事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・交番、駐在所庁舎の建設工事 ・庁舎の長寿命化改修 1 交番、3 駐在所を新築した。		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
17	長野南警察署大規模改修事業		46,268 千円	292,005 千円	503,096 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	警察署改修工事	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震化及び長寿命化工事 出来高 進捗率が約89%となった。		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
18	職員宿舍建設事業		533,880 千円	85,470 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	警察宿舍建設工事	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・なし（令和3年度事業完了） 		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
19	訪日外国人の安全・安心確保事業		7,338 千円	5,025 千円	3,500 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	訪日外国人の安全・安心確保事業	直接 負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・WEB110番通報システムの運用経費 ・多言語コールセンター負担金 多言語コールセンター利用件数：462件		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
20	飯田警察署建設事業		0 千円	0 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	警察署建設工事	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・建設予定地の地盤調査（債務負担） 		